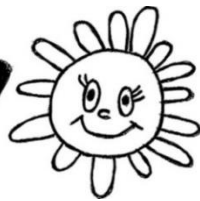


ほっとスマイル



～ほけんだより～ NO. 7

2019. 10. 29 (火)

加東市立社中学校

保健室



3年生で実施 「いのちの教室」～大切な生と性～

1学期に、2年生を対象に実施した「いのちの教室」を先日3年生にも実施しました。(今年度から2年生を対象に実施することとなりました)

講師先生は、神戸市にある「マナ助産院」で助産師として働いておられる田口先生です。「いのち語り隊」としてたくさんの学校で講演をされています。田口先生の愛あるメッセージ、感想を読んでいるとしっかりとみんなに届いていて嬉しく思います。一部を紹介します。



Boys

- ・今、僕はよく怒られるけど、僕が生まれたときはいっぱい祝福されて喜ばれていたということを知りました。出産の映像を見て、つらいのかな・苦しいのかなと思いました。そんな中生まれてきたと考えると、お母さんはすごいなと思いました。
- ・人との付き合い方で、自分の意見をしっかりと相手に伝えて、相手の意見をしっかりと目と耳と心で聴くべきだと感じました。自分を大切にして、相手(友達)を大切に、一日一日(毎日)を生きていることを常に感謝しながら生きていきたいと思いました。
- ・人によって言葉の受け取り方が変わるということが分かって、助産師さんが言っていたように自分を客観的に見るということは大切だと思いました。
- ・僕は、自分のことがとても嫌いです。それでも、今日の話聞いて、少しは自分のことを好きになろうと思いました。自分の命をもっと大切にします。
- ・僕は悪ふざけでも人の嫌がることは絶対にしてはいけなと思いました。言われた人は傷つくし、自分が放つ言葉もエスカレートしてもっと嫌なことになるから、絶対に言わないようにしたいです。そして、ほめ言葉を増やしたいです。



Girls

- ・私は親から愛情なんかそそがれてへんやんとか思ってた時期もあったけど、愛情がそそがれへんかったら、ここまで大きくなっていないと思うし、愛されていたんやなって思いました。
- ・相手のことも考えて生活しているつもりだったけど、そうじゃないかもと思いました。「つもり」じゃなくて、断言できる人になりたいと思いました。相手の気持ちは、その人しかわからない。でも、分かってあげられる人、分かるうとする人になりたいです。
- ・思春期のことについて聞いたとき、今の私と本当に合っていたので、勉強になりました。最後の歌と絵本を見て聞いたときに、自分だけがつらい・嫌だと思っている訳じゃないということも分かりました。
- ・助産師さんは、前に大変なことがあったけど、その時に自分の嫌いだった性格が役に立って今では自分の性格がよくなったって思えてすごいと思いました。私もそう思える時が来たらいいなと思いました。
- ・お話を聞いて、自分が生まれてきてよかったと思えました。そして、自分のことが嫌いだったのを「自分を好きになることが大切」を聞いて、少しずつ自分の悩みがなくなっていきました。本当に今回の講演会で、自分が前の自分よりも少し変わったと思います。





・僕も大人になって、もし子どもが生まれるときになったら、女の人のそばにいて支えてあげたいなと思いました。女の人は陣痛でもものすごく痛いはずなのに、子供が生まれた瞬間笑顔になっていて子どものパワーはすごいと思いました。

・僕が今生きているのは誰かの努力があったからだと思いますが、生んでくれた親、その親を生んでくれた人。そうやって命を大切につないできてくれたからこそ生きていることもあると思いました。自分もその一線をつないでいきたいし、つないでいくために命を大切に作る心を育てていきたいです。

・性のことは、笑うことじゃないし、命が生まれる上で大切なことだと思いました。友達関係や恋人にでも、いい距離感を保つのが大切だし、人の身体のことを聞いたり言ったりせず、マナーを守って生活したいです。

・赤ちゃんの話、めっちゃ感動しました。映像は、みんな嬉しそうにしてて、僕まで嬉しくなっちゃいました。僕もいとこが生まれたとき、めっちゃうれしかったです。抱っこしたときに、これが命なんだな〜ってその時思いました。

・現代の社会では、「性」に関する事件や被害がたくさん起こっています。自分たちには関係のないことではないと感じました。相手のことを考えて行動していきたいです。

・事前アンケートで「人とかがかわる時に大切なのは、思いやり」と書いたのですが、改めて考えさせられました。自分だけの思いだけで先走るのはちゃんとした愛ではないのかなと思いました。しっかり将来のことも考えながら、今だけの感情によりすることはいけなく強く感じました。

・いっぱいある精子の中から一つが命になって、命が誕生したことが親はただただ嬉しくて自然と笑顔になって、僕が生まれたことも親が喜んでいたら、大切に頑張っ生きて生きようと思いました。

・メール（LINE）などの文字で友達と会話することがとても多いなと改めて気づきました。文字だけでは、自分の感情も伝えることができないし、相手の感情も理解することができません。直接話をして、意見を言い合うことで、お互い成長できるということも感じました。

・実際に妊婦さんの体験をして、とても重かったし、毎日とても大変なんだろうなと少し気持ちが分かりました。

・私たちは、すごく喜びに包まれながら生まれたんだと思いました。性についても素晴らしい意見が聞けて、本当に感動しました。これから先、この話を大切に生きていきたいと思いました。今日のことは忘れません。

・私は帝王切開で生まれたと母から聞いて、私をお腹から出すときは麻酔で痛みは分からなかったけど、麻酔が取れたら一つ一つの動きが傷に響いて痛かったと言っていたことを思い出して、手術でも自力で産む人も、どちらの場合でも頑張っ私たちを生んでくれて、とてもすごいことだと思いました。

・人の誕生には、まわりのたくさんの人のこんなにも深い思いがあると分かりました。だから自分の誕生日や友達の誕生日なども大切にしたいと思いました。

・個性というのは人それぞれ違います。ですが、その個性を悪く思う人もいます。そんな人にならず、どんな個性があっても素直に受け入れたいです。

・自分は一人で生きている訳ではなく、生まれてくる前も生まれてきてからもたくさんの人に関わってもらい育ててきてもらったんだと改めて感じました。

・人付き合いで、人と違うところをプラスに捉えて、前向きに生きていきたいと思います。まわりに流されず、本心を相手に伝えられるようになりたいです。

田口先生に教わった

人間関係で大切にしたい 5つのポイント

ぜひ心がけてみてね(*^^*)

- ① 相手のことを知る → 「聴く」
- ② 自分のことを分かってもらう → 「話す」
- ③ 意見を言い合える → 「I(アイ)メッセージを使う」 例：私は〜と思うよ
- ④ 表情・声・雰囲気から思いを感じとる
- ⑤ 良いところを認め合える

